

<JAFFE 2018年度 活動記録>

■幹事会：3回開催した。

4月8日（お茶の水女子大学）、7月7日（ウイングス京都）、11月24日（同志社大学）

■大会

2018年7月7日（土）ウイングス京都

日本フェミニスト経済学会 2018年度大会

共通論題 13:00～17:00

働き方改革とジェンダーインパクト

座長 三山雅子（同志社大学）

報告者

- ・金井郁（埼玉大学）「チェーンストアにおける働き方改革の展開—非正社員とジェンダーへのインパクトに着目して」
- ・駒川智子（北海道大学）「金融機関にみる働き方改革の展開—正社員におけるジェンダーインパクト」
- ・中野麻美（弁護士）「法からみた働き方改革」

コメント

- ・川口章（同志社大学）
- ・渡辺照子（アジア女性資料センター・女性労働問題研究会）
- ・岡野八代（同志社大学）

共催：公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会

後援：お茶の水女子大学ジェンダー研究所（IGS）

：大阪府立大学女性学研究センター

○自由論題報告

- ・ガルサンジグメド・エンフゾル（大阪府立大学大学院・博士後期課程）
モンゴル国における日本投資企業で働く女性の意識に関する事例研究
- ・鬼頭孝佳（名古屋大学大学院・博士後期課程）
一億総活躍社会で見失われるもの
- ・平野恵子（お茶の水女子大学ジェンダー研究所／北海道教育大学）

インドネシア首都圏におけるギグ・エコノミーと家事労働者

■研究会・講演会・ワークショップ

・共通論題プレ研究会：テーマ：「働き方改革とジェンダーインパクト」

日時：4月8日（日）14：30～18：30

場所：お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科棟4階408室

座長：三山雅子（同志社大学）

金井郁（埼玉大学）：非正社員と働き方改革

駒川智子（北海道大学）：正社員と働き方改革

中野麻美（弁護士）：法からみた働き方改革

・研究会

日時：11月24日 14:00～15:00

場所：同志社大学今出川校地

報告：足立眞理子「フェミニスト政治経済学の新たな段階：ダイアン・エルソンの近年の研究の紹介」

日本フェミニスト経済学会幹事会

日時：11月24日 15:00～16:30

場所：同志社大学今出川校地

・協賛事業：サスキア・サッセン講演会「包摂・排除・放逐」

日時：2018年10月15日（月）10：00～11：30

講師：サスキア・サッセン（コロンビア大学）

司会：大橋史恵（お茶の水女子大学 IGS）

・ワークショップ：「サスキア・サッセンとの対話：批判的ジェンダー研究」

日時：2018年10月15日12：30～14：00

ディスカッサント堀芳枝（獨協大学）、大野聖良（お茶の水女子大学）、本山央子（お茶の水女子大学）

会場：お茶の水女子大学本館135（カンファレンスルーム）

共催：お茶の水女子大学ジェンダー研究所（IGS）、科学研究費プロジェクト「新興アジア諸国の

BPO 産業の成長とジェンダー：インド・フィリピン・中国の国際比較」(基盤研究 B 代表：獨協大学、堀芳枝)

協賛：日本フェミニスト経済学会 (JAFPE)

後援：経済理論学会問題別分科会「ジェンダー」

協力：FFU (フェミニスト自由大学)

■その他

2017 年 5 月に日本学術会議で、人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会 (GEAHSS 略称ギース) が立ち上げられ、本学会も参加している。永瀬伸子会員が代表に就任した。

2018 年 3 月 31 日にお茶の水女子大学にて GEASS 発足記念シンポジウム「人文社会科学系学協会における男女共同参画を目指して」が開催され、大沢真理会員の講演、永瀬伸子会員の報告があった。